

令和元年度事業報告

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

本会は、会員の生産する物産を広く紹介・宣伝することにより、販路の拡大および本県産業の振興に寄与するため、諸般にわたり事業活動を行っているが、令和元年度に実施した事業の概要は次のとおりである。

1. 各種会議の開催

令和元年度各種会議開催状況

年月日	名称	会場	議題
6月7日	第1回理事会	対翠閣	1. 平成30年度事業報告 2. 平成30年度収支決算報告 3. 令和元年度事業計画 4. 令和元年度収支予算 5. 任期満了に伴う役員の改選について
6月27日	令和元年度定時会員総会	対翠閣	1. 平成30年度事業報告 2. 平成30年度収支決算報告 3. 令和元年度事業計画 4. 令和元年度収支予算 5. 年会費について 6. 役員の報酬額について 7. 任期満了に伴う役員の改選について 8. 公益目的支出計画の実績について
6月27日	第2回理事会	対翠閣	1. 会長、副会長等の選任について
7月3日	鳥取県伝統工芸士会総会	セントパレス倉吉	1. 平成30年度事業報告 2. 平成30年度収支決算報告 3. 令和元年度事業計画 4. 令和元年度収支予算 5. 功労者表彰について 6. 鳥取県伝統工芸士展の開催について
3月10日	第3回理事会	対翠閣	1. 令和元年度業務状況、決算見込みについて 2. 令和2年度事業計画、収支予算について 3. 報告事項（財政援助団体監査結果等）

2. 物産の紹介及び宣伝に関する事業

(1) 物産展の開催・参加

本県産業の認識を高め、あわせて消費動向を調査するため、県内外で物産展を開催した。

また、各種団体が主催する催しに積極的に参加し、本県産業の紹介宣伝に努めた。

(2) 新規物産展開催に向けて、百貨店への営業活動を実施した。

鳥取県物産協会運営費補助金（販路開拓を推進する営業活動担当職員及び活動経費）を活用

(3) 県内外で開催される各種全国・地区大会等において、記念品・お土産用に会員の生産する商品の展示即売を行った。

【令和元年度の特記事項】

- 1 新規【中京圏】金山駅ふるさとフェア、久屋中日ビル7県合同企画展
- 2 新規【関西圏】松坂屋高槻（鳥取マルシェ）
- 3 新規【関東圏】伊勢丹ドア（ネット販売）の開始
- 4 ピーコックストア千里中央店でのイベント開催回数半減

令和元年度各種物産展開催・参加状況

	月次	期 間		催事名	会 場	備 考
1	4月	4/13~14	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
2	4月	4/16~22	7日間	山陽山陰グルメ市	そごう川口店	
3	5月	5/18~19	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
4	5月	5/31~6/2	3日間	鳥取県フェア	ピーコックストア千里中央店	
5	6月	6/12~18	7日間	鳥取県フェア	松坂屋高槻店	
6	6月	6/15~16	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
7	6月	6/21~23	3日間	鳥取県フェア	ピーコックストア千里中央店	
8	7月	7/6~7	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
9	8月	8/24~25	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
10	8月	8/28~9/3	7日間	鳥取県フェア	松坂屋高槻店	商品供給
11	8月	8/28~9/3	7日間	大山とっとりフェア	高島屋横浜店	
12	8月	8/30~9/1	3日間	鳥取県フェア	ピーコックストア千里中央店	
13	9月	9/4~9/10	7日間	とっとりフェア	三越銀座店	農・水・畜関連主体
14	9月	9/7~8	2日間	鳥取県フェア	スーパーマーケット光洋山田店	
15	9月	9/7~8	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
16	9月	9/28~29	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
17	10月	10/11~13	3日間	鳥取県フェア	ピーコックストア千里中央店	
18	10月	10/16~10/22	7日間	鳥取県フェア	伊勢丹新宿店	農・水・畜関連主体
19	10月	10/26~27	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
20	10月	10/30~11/5	7日間	諸国うまいもの	大丸京都店	菌類椎茸のみ出店
21	11月	11/13~11/17	5日間	鳥取松葉がにフェア	三越日本橋店	水産主体
22	11月	11/16~17	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
23	11月	11/22~24	3日間	鳥取県フェア	ピーコックストア千里中央店	
24	12月	12/14~15	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
25	1月	1/8~1/14	7日間	鳥取県フェア	伊勢丹浦和店	
26	1月	1/11~12	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
27	2月	1/30~2/4	6日間	ふるさと特産品まつり	一畑百貨店	
28	2月	2/15~16	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
29	2月	2/21~23	3日間	鳥取県フェア	ピーコックストア千里中央店	
30	3月	3/7~8	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	コロナ感染拡大防止のため中止

令和元年度各種大会における出店参加状況

	月次	期 間	催事名	会 場	備 考	
1	4月	4/6～7	2日間	OAPさくらまつり	大阪市・OAP	
2	4月	4/7	1日間	春の日本橋祭	東京都中央区日本橋	
3	4月	4/22～26	5日間	7県合同春の企画展	名古屋市・久屋中日ビル	
4	7月	7/22～26	5日間	7県合同夏の企画展	名古屋市・久屋中日ビル	
5	8月	8/18	1日間	弥生博 夏のイベント	大阪府立弥生文化博物館	
6	8月	8/28	1日間	鳥取県観光物産展	大阪箕面郵便局	
7	8月	8/29	1日間	職域販売	第一生命	
8	9月	9/6	1日間	職域販売	日本生命・大阪本店	
9	10月	10/18～19	2日間	山陰まんなか物産展	仙台市青葉区一番町サンモール	
10	10月	10/27	1日間	秋の日本橋・京橋祭	東京都中央区日本橋	
11	10月	10/30	1日間	中国地方更生保護大会	とりぎん文化会館	
12	11月	11/3	1日間	大学祭・観光物産展	京都女子大学	
13	11月	11/21	1日間	鳥取県観光物産展	大阪箕面郵便局	
14	11月	11/26～30	5日間	ふるさとフェア	名古屋市・金山駅	
15	11月	11/30	1日間	怪フォーラム	調布駅前広場	
16	12月	12/7～8	2日間	トリビショッパ・イベント	ピーコックストア千里中央店	菌興椎茸
17	12月	12/6～22	16日間	鳥取物産展	JAF e-STATION芦屋	
18	3月	3/27～29	3日間	鳥取フェア	大阪市・OAP船場センタービル	コロナ感染拡大防止のため中止

3. 物産の紹介及び宣伝に係る鳥取県からの受託事業

・県フェア運営の受託

ピーコックストア千里中央店での鳥取県フェアの開催運営を受託し、本県物産の紹介・宣伝に努めた。

4. 物産販路開拓支援業務に係る鳥取県からの補助事業

(1) 物産展事業

○業務内容

- ・県と協働で行う物産展に係る百貨店等との打ち合わせ、口座開設、出展者募集、出展者との調整、レイアウト、チラシのとりまとめ、搬入搬出作業、期間中事業者支援、精算作業等をおこなった。
- ・その他、小規模イベントでの物産販売、帳合業務のみの物産展を行った。

(2) 販路開拓事業

○業務内容

- ・企業訪問等による商品掘り起こしと販路開拓の手法等のアドバイス
百貨店・スーパー・出店等、鳥取県フェアで催事出展の経験の浅い事業者へ個別のアドバイスをおこなった。特に買いやすい商品陳列や売上げを稼ぐための品揃えの充実、販促、什器等の提案など出来るだけ具体的に助言を行った。
- ・県内物産の商品企画・開発・改良支援・協力機関の紹介
百貨店等での物産展の調整として、百貨店等（三越銀座店、伊勢丹浦和店、スーパー三徳）のバイヤーと県内事業者との商談会を設定、求められる商材や販売方法、目標数量・金額等のアドバイスをを行った。
- ・県内店舗等とのマッチング等支援
商談会で引き合いのあった事業者に見積書の書き方や留意点などチェックや改良支援も行

った。

・**首都圏における販路開拓に係る調整支援**

首都圏における販路開拓に係る調整支援

首都圏における鳥取物産フェアの企画、開催。

百貨店等では、そごう川口店（1業者）、高島屋横浜店（10業者）、三越銀座店（2業者）、伊勢丹浦和店（7業者）にてフェアを開催。

スーパー三徳35店舗で開催の「山陰山陽フェア」に係る卸売業務。

R1.8月24日～27日 実績3,307千円、

R2.1月25日～28日 実績4,123千円、

伊勢丹通販、伊勢丹ドア「山陰フェア」への卸売業務。6事業者1,219千円

ANA ケータリングサービスに係るラウンジ機内食卸売業務。

H31.4月～R1.8月、R1.12月～R2.3月の納品実績 4,538千円

その他、WEBショッピングサイトJTBショッピング東急ベルサルスオンラインショップへの卸売を行った。

帳合業務は担当しないものの鳥取県産品の百貨店を中心としたプロモーションの企画、調整を行なった。

H31.4月16日～4月22日 そごう川口店「山陽山陰グルメ市」

R1.9月4日～10日 三越銀座店 「鳥取フェア」

R1.10月16日～22日 伊勢丹新宿店 「マーケットニュース 鳥取フェア」

R1.10月4日～20日 伊勢丹新宿店 三越日本橋店「輝太郎プロモ」

R1.11月13日～17日 三越日本橋店 「松葉がにフェア」

・**関西圏における販路開拓に係る調整支援**

関西圏において鳥取物産フェア等を企画、開催した。

量販店では、ピーコックストア千里中央店で『鳥取フェア』の企画運営を6回開催(各3日間)また12月には同店で椎茸詰め放題企画販売。

百貨店では松坂屋高槻店にて本年度より毎月「鳥取マルシェ」を開催。

また6月には「鳥取フェア」（6業者）で開催。

その他、企業内職員を対象にした社内販売会(職域販売)を第一生命相互会社(8月)、日本生命相互会社(9月)にて鳥取県の観光・物産のPRをはじめ、大阪アメニティプラザ(OAP)、大阪箕面郵便局、京都女子大学大学祭など多数の販売機会に出店、販売を行った。

また、中京地区においては4月、7月、11月の計3回、他県の物産とともに鳥取県物産の販売を行い、名古屋の消費者の方々に対し県産品のPRを行った。

(3) アンテナショップ事業

○**業務内容**

・**企業訪問等によるアンテナショップ販売商品の掘り起こし、商品開発支援**

() 内数値は前年実績

引続き本年度も県内事業者、農林漁業、商工業等県内事業者 298 (289) 社を訪問し、面談の際には、まず東京アンテナショップの存在を説明し、続いて各社には東京に出て、取扱商品の情報発信・受信をトライしていただくよう働きかける活動を行ってきた。

各事業者の訪問と併行して、市場調査、情報収集のため県内各地の県産品の販売施設も 28 (30) ケ所に出向き、「本物志向のもの、珍しいもの、面白いもの、旬のもの、新製品」等々を切り口に商品の掘起しを行い、催事出展やチャレンジ商品など消費者からの生の声を聞く機会を積極的に活用するよう働きかけを実践した。

・**アンテナショップ催事業務**

() 内数値は前年実績

アンテナショップ催事出展募集、受付、関係事務処理及び催事サポート、フィードバック等

298 社と接触の結果、催事出展は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7社が中止となり、51（55）件となった。そのうち公的団体の出展者は5（5）件であった。

催事出展に当たっては旅費の支援によるメリットを含め各社との事前の打合せを行い、また、終了時点では情報交換を実施し次回以降の反省材料に繋げた。内容については、関係者にも随時報告をして情報の共有化を図った。

初出展等、不慣れな出展者にはアンテナショップに出向き支援・指導も行った。15（19）件

（4）民芸事業

○業務内容

- ・民芸事業者と既存販売店舗のマッチング、フォローアップ等における販路拡大・維持支援
（ ）内数値は前年実績

民芸事業者の訪問回数・延べ 75（98）回、既存店舗の訪問回数・延べ 136（122）回、販路拡大のための情報収集と新しい製品・販売店・展示会等の情報交換をおこなった。
マッチング数：11（2店舗, 4販売展示）

- ・鳥取県伝統工芸士会事務局業務

平成 29 年度より鳥取県伝統工芸士会事務局が鳥取県物産協会に移管され、事務局業務全般、会計業務を行った。

- ・「第 11 回鳥取の伝統工芸士展」の開催準備を行った。
- ・書類作成（決算書・議案・会報等）、参加案内、会費の徴収。
- ・関係者間の調整、資料等作成、清算業務。
- ・会員に対する各種連絡・案内・照会および取りまとめ業務（随時）。

- ・その他民芸に付随する業務

- ・事業者情報・商品情報・新着情報・イベント情報等を紹介した。
- ・ホームページを活用し各民芸事業者にとって有益な情報を発信、更新した。
- ・米子高島屋「第 11 回鳥取の手仕事展」（若手工芸作家展）の開催支援を行った。
- ・とっとり・おかやま新橋館へ各工房紹介と出品支援、陶器市等の支援を行った。

（5）【その他県委託事業等】

○ととりの逸品販路拡大支援事業

- ・鳥取フェア等に係る店舗協力費、広報費等支払い
店舗協力費又は広報費（物産展「鳥取フェア」等）の支払いを行った。
- ・催事等出展事業者への旅費支援金等支給
県外で行われる鳥取県フェア等催事又は見本市等に出展する事業者に対して、旅費又はマネキン支援金（県外催事出展旅費支援等）の支給を行った。

○鳥取県東京アンテナショップ機能強化事業

- ・首都圏・関西圏販路開拓支援セミナー

令和元年度首都圏・関西圏に向けた販路開拓支援セミナー 令和 2 年 2 月 28 日（金）

場所 鳥取県立倉吉体育文化会館

参加 11 社 14 名 （前年度 100 社 122 名）

県内事業者等へ向けて、鳥取県東京アンテナショップで収集した消費者の反応等の情報を「東京アンテナショップ」の活動を幅広く知ってもらうために「首都圏、関西圏での販路拡大に係る情報交換会」として開催し、東京本部の販路開拓事例と併せ関西本部の関西地区催事計画を紹介した。

アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」は、平成 31 年 4 月 26 日にリニューアルオープン。運営主体である株式会社フジランドから運営状況等について説明を行った。

○ふるさと産業支援事業

・県内販路開拓支援

県内販路開拓支援の一環として米子高島屋で民工芸県内若手作家展示販売会を開催し、情報提示及び経費の一部支援を行った。

鳥取県の民工芸・伝統工芸の次世代のための研修会 吉田守孝氏講演会「ものづくりの今」を3月6日に開催を予定し準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、翌年度に延期とした。

○おいしい鳥取 PR 推進事業

・ピーコックストア千里中央店商品流通・催事等業務

大阪府豊中市のピーコックストア千里中央店において年間6回「鳥取県フェア」を開催した。開催期間3日、営業時間午前10時～午後7時で営業した。

玄関前の野菜出前市では「大山望」「大山めぐみの里公社」の産直新鮮野菜が好評であった。また「北村きこの園」のエリンギも毎週木曜日に数量限定販売を実施した。

ピーコックストア『トリピーショップ』販売商品の開拓、提案。

トリピーショップは現在約50品目（内新規商品8品目）を販売中。

開設当初から本部バイヤーへの新規商品提案、補充発注に伴う生産者への納品指示（注文）、納品、仕入伝票確認、店頭在庫のチェック、賞味期限チェック等、メンテナンスを実施。販売促進のために試食販売を年間6回各2日間、年間延べ12日間実施。

5. その他の事業

- (1) 東京アンテナショップへの参加。アンテナショップ運営会議への参画による物産の提案等に努めた。
- (2) 民工芸振興のため、東京アンテナショップと協力して陶器フェアを開催した(8月)。
- (3) 物産情報の提供を行い、会員の便宜を図るとともに、報道機関等に本県物産情報を随時提供した。
- (4) ピーコックストア(株)光洋千里中央店内インショップ「トリピーショップ」の帳合業務を行った。
- (5) 関西本部内での物産販売事業を行った。
- (6) 首都圏で店舗展開するスーパー三徳が企画する鳥取県フェア向けの帳合業務を行った(8月、1月)。
- (7) 伊勢丹通販、伊勢丹ドアへの卸売業務を行った。
- (8) ANA機内食向け食材の卸売業務を行った(H31年4月～R2年3月)。
- (9) WEBショッピングサイトJTBショッピング、東急ベルサルスオンラインショップへの卸売業務を行った。

6. 会員の移動の状況

30年度末現在	期間中の移動	期間中の移動	元年度末現在
	加入	脱会	
152	7	8	151